

令和7年度全建賞 推 薦 調 書
インフラ整備の事業又は施策の部(インフラの部)

実施機関名(主事業の実施機関名)	栃木県 烏山土木事務所
ふ り が な	ゆねすこむけいぶんかいさんとうろく「やまあげまつり」をかいさいするまちでのみちづくり
1. 事業(施策)の名称	ユネスコ無形文化遺産登録「山あげ祭」を開催する街でのみちづくり
2. 事業(施策)実施期間(和暦)	平成 28 年4月1日 ～ 令和7年 10 月 31 日
災害枠で推薦の場合	(災害発生日) 年 月 日 (災害名)
3. 事業費(工事費)	1,860 百万円 (旭交差点工区 1,235 百万円+中央工区 625 百万円)
4. キーワード	無電柱化、景観形成、バリアフリー化、山あげ祭、第二次緊急輸送道路
5. 事業概要	ユネスコの無形文化遺産に登録された「山あげ祭」で屋外歌舞伎舞踊が上演される路線であり、主要路線が交差する交通の要所でもあるが、電柱及び架空線が景観を妨げ、右折レーンが無く、電柱が歩行者の支障となっていた。このため、無電柱化、交差点改良、歩道のバリアフリー化を実施した。

6. アピールする事業又は施策の「手段」と「秀でた成果」		
ハード or ソフトの分類 :該当する方に○印	① ハード面 に秀でた事業	② ソフト面 に秀でた取組
アピールする 1)「手段」	(b)既往技術の創意工夫、活用 () () ()	() () () ()
アピールする 2)「秀でた成果」	(a)当該事業による本来目的の効果 (e)良好な景観形成の実現 (f)地域の活性化 ()	() () () ()

7. 特にアピールしたい点
本工区は、「山あげ祭」で屋外歌舞伎舞踊が上演されるシンボリックな路線である。屋外歌舞伎舞踊は、道路上に高さ 10m 以上の手作りの山を含む奥行き 100m 以上の仮設舞台を毎回組み立てる。 今回、無電柱化・バリアフリー化により地域のシンボリックな路線としての品格を上げ、第二次緊急輸送道路としての機能強化を図った。実施にあたっては烏山山あげ保存会と協議し、大型案内標識が支障とならぬよう標識板を回転可能な構造とするなど、行政としても地域を支える一員として山あげ祭に貢献し、地域の活性化に努めた。

8. 事業を代表する写真及びキャプション



整備前



整備後

9. 事業内容・添付資料〔特徴を示す写真、諸元(位置図、標準断面図、施策のフローチャート、P Iの方法 等)〕

本事業は沿線地域の産業、生活、観光を支える重要な役割を担う以下2工区の整備により実施した。

(国)294号(旭交差点工区): 中心市街地を南北に縦断する千葉県から福島県へ至る幹線道路で第二次緊急輸送道路
(一)烏山停車場線(中央工区): JR 烏山駅と国道294号を結び、地域の日常生活を支える重要な県道で、第二次緊急輸送道路

そんな中、旭交差点は右折レーンが無いため交通のボトルネックとなっており、円滑な交通に支障を来している。周辺歩道は電柱が歩行者の支障となっており、一部バリアフリー化されておらず歩行者の交通に支障を来している。

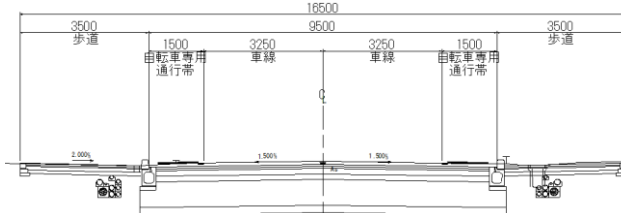
このため、交差点改良、歩道の無電柱化、バリアフリー化の実施により、円滑な交通の確保及び歩行者の安全を確保し、良好な都市空間の形成を図ったもの。

【位置図】

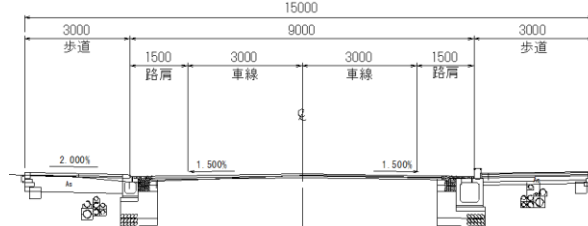


【標準断面図】

《(国)294号 旭交差点工区》



《(一)烏山停車場線 中央工区》



① -1)-b 既往技術の創意工夫、活用

大型案内標識に、回転式F型標識柱を採用し、標識板を回転可能な構造にすることにより、山あげ祭における屋台の練り歩きや舞台の設置に支障とならない構造とした。

(写真は参考。当該工区とは別箇所の道路標識)



9. 事業内容・添付資料〔特徴を示す写真、諸元(位置図、標準断面図、施策のフローチャート、P Iの方法 等)〕

① -2)-a 当該事業による本来目的の効果

主要路線が交差する交通量の多い交差点であるにもかかわらず、交差点に右折レーンが無く通行に支障を来していたが、本事業による交差点改良により円滑な通行が確保された。また、歩道については無電柱化により幅員を確保し、バリアフリー化することにより地域の安全・安心な通行が確保された。



① -2)-e 良好な景観形成の実現

無電柱化による電柱及び架空線の撤去、また歩道の美装化・バリアフリー化により、中心市街地にふさわしい景観が形成された。



① -2)-f 地域の活性化

平成 28 年にユネスコ無形文化遺産に登録され、さらに注目を集める山あげ祭の屋外歌舞伎舞踊は、道路上に高さ 10m 以上の手作りの山を含む奥行き 100m 以上の仮設舞台を組み立てて行うが、山は電線より高いため、架空線等の障害物を避けて上げる必要があるうえ、架空線や林立する電柱は屋外歌舞伎舞踊の見栄えに大きく影響を与えていた。無電柱化で、上空に障害物がない道路空間を創出したことにより、山あげ祭の開催・参加に貢献し、地域の活性化につながった。

